

2011年6月
改定予定

「環境文化を育む魅力ある質の高い生活都市」を目指して 都市計画マスタープランの改定を進めています

【この計画に関する問い合わせ】都市計画課
市役所中町第三庁舎1階 ☎709・0564

■改定作業はどこまで進んでいるの？

都市計画マスタープラン(1999年策定)ができてから10年が経過し、2011年6月の公表に向け、見直し作業を進めています。

このたび、これまでの検討内容が「中間報告」としてまとめました。

今後、市民の皆さんの意見を取り入れながら、新しい都市計画マスタープランを作る予定です。

■どんな「まち」を目指すの？ ～3つの基本目標～

「中間報告」では、目指す3つの「まちの姿」を考えました。これらを実現したまちの形を示したものが右図です。

3つのゾーン

- ①地域特性を活かした良好で快適な暮らしを実現する都市
～町田駅周辺・住宅市街地・丘陵地の3つの地域特性を活かしたまち～

にぎわいの拠点と軸

- ②生活や余暇を楽しめるにぎわいと活力のある都市
～「にぎわいの拠点」があり、それらを結ぶ都市基盤が整ったまち～

■どうやって目指すの？ ～5つのテーマ別まちづくり～

基本目標を実現するためには、どんなまちにしたいか、より具体的に考える必要があります。そこで、次の5つのテーマを設定しました。

■将来の都市空間の構造



水とみどりの拠点と軸

- ③水とみどり豊かな環境資源と共生する都市
～暮らしの中で「みどり・農・景観」と親しめるまち～



にぎわいと交流を創出するまちづくり (拠点活性化)

にぎわいがある、人々が楽しめ、交流できるまちの姿を考えます。

駅周辺など、にぎわいと交流の中心地への移動手段の活性化をはかり、活気のあるまちを目指すことが大切です。

例えば...

- 町田駅やその他の駅の周辺など、人が多く集まり、にぎわうところ
- 買い物や学校、仕事や遊びにいくためのバス交通や道路など



安全安心・防災のまちづくり (地域防災・都市復興)

災害に強い、また犯罪などの問題が起こりにくいまちの姿を考えます。

だれもが、安全で安心して暮らせるまちを目指すことが大切です。

例えば...

- 地震や水害が起こっても被害が少ないまち
- 被害にあっても、早く立ち直るしくみ
- 犯罪が少ないまちなど



環境にやさしいまちづくり (環境先進都市)

地球温暖化を防止し、限りある資源を有効に活用するまちの姿を考えます。

環境にやさしいまちを目指すことが大切です。

例えば...

- バスなどの公共交通や自転車が利用しやすいまち
- エネルギー資源やモノを有効に活用するまち
- 環境について、みんなと一緒に取り組むしくみなど



自然を活かすまちづくり (みどりと共存)

みどりや自然とふれあえるまちの姿を考えます。

貴重な自然を守り、緑地や農地と共存するまちを目指すことが大切です。

例えば...

- 生態系や水源などを残していく取り組み
- 身近に公園やまとまった緑地があるまち
- 豊かなみどりや草花に囲まれた街並み
- 農のめぐみにふれあえるまちなど



住みつづけたいまちづくり (公共公益施設)

みんなが暮らしやすく、住みつづけていきたいと思える、まちの姿を考えます。

子どもや高齢者、障がいのある人など、だれもが暮らしやすいまちを目指すことが大切です。

例えば...

- 快適な住環境、美しい街並み
- 日常生活を支える、いろいろな施設があるまち
- だれもが移動しやすいまち
- 地域によるまちづくりなど



『こんなまちにしたい！』 という思いを教えてください

中間報告書は、都市計画課をはじめ、閲覧窓口でご覧いただけます。提出方法や閲覧窓口は1面をご覧ください。皆様のご意見をお待ちしています。

中間報告会を開催しています

詳しくは、本紙1月11日号をご覧ください。

開催日	時間	場所
1月19日(火)	済	鶴川市民センター
1月20日(水)	済	なるせ駅前市民センター
1月22日(金)		玉川学園文化センター
1月26日(火)		忠生市民センター
1月28日(木)	19時	堺市民センター
1月29日(金)	20時	町田リサイクル文化センター
2月1日(月)		健康福祉会館
2月2日(火)		小山市民センター
2月4日(木)		つくし野センター